

補助事業番号 2022M-159
補助事業名 2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 宮崎県

1 補助事業の概要

県内ものづくり産業の中小企業等に対する技術指導等に必要な機械設備の拡充強化のため、下記の機器を導入した。

2 予想される事業実施効果

本補助事業による機器整備により、宮崎県工業技術センターにおける技術指導の体制・機能が強化され、県内ものづくり企業からの相談に対して迅速かつニーズに沿った高度な技術指導を行うことが可能となる。

また、企業の技術力向上や新製品の開発等に有効に活用されることにより、本県産業の振興及び中小企業の発展に寄与する。

3 本事業により導入した設備

①揮発性成分精密分析装置

本装置は、サンプル中にどのような揮発性成分がどのくらい含まれているか分析する装置である。この装置を活用することで、製品・原料等に極微量しか含まれない臭気成分の分析や樹脂の構造解析等が可能になる。



設置場所：【宮崎県工業技術センター】

導入設備の紹介：<https://www.iri.pref.miyazaki.jp/?p=7066>

②本事業に係る印刷物等

「みやざき技術情報 第166号（2023年2月発行）」にて、導入機器の紹介記事を掲載。
(<https://www.iri.pref.miyazaki.jp/?cat=25>)

新 導入機器 特集

振動試験機

A11/EM1HAM (振動発生機)
Syn-3HM-50-VH (恒温恒湿槽)



※写真はIHM株式会社より提供

特徴

- 試験品に水平・垂直の振動を与えることが可能です。
- 任意の温度・湿度環境で長期間の製品評価が可能です。
- 振動と温湿度を合わせた複合環境試験が可能です。

活用事例 (本装置でできること)

1. 試験品の姿勢を変えずに振動試験が可能
垂直方向と水平方向、それぞれに振動ステージがあるため、梱包物等の試験において、姿勢を変えることなく垂直・水平方向の振動を与えることができます。天地無用の梱包物の輸送試験も実施可能です。



水平振動 垂直振動

2. 振動+温湿度で過酷な環境を再現
試験品に垂直または水平の振動を与えると同時に、高湿度環境を任意の温度・湿度に調整する複合環境試験が可能です。



複合環境試験 (振動+温湿度)

揮発性成分精密分析装置

GCMS-TQ8040NX
AOC-6000 Plus OPTIC-4



特徴

- サンプル中に含まれる揮発性成分の定性・定量分析が可能で、サンプルが固体・液体・気体のいずれの状態でも測定可能です。
- 製品中の微量成分の分析、異臭分析、食品中の香り成分分析などに威力を発揮します。

活用事例 (本装置でできること)

1. 製品の異臭分析
製品中に含まれる微量成分の分析が可能です。人が感じる異臭が、分析結果画面にppbレベルと非常に低い成分をピックアップし、異臭品名を一致させることが可能です。



2. 樹脂の熱分解による構造解析
熱分解では熱分解生成物が二次反応しないように、急速に加熱する必要があります。本システムにより急速加熱ができるため、樹脂の構造解析が可能です。

©IHM株式会社

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 宮崎県工業技術センター (ミヤザキケンコウギョウギジュツセンター)

住所： 〒880-0303

宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2

代表者： 宮崎県工業技術センター所長 大衛 正直 (オオエ マサナオ)

担当部署： 企画・デザイン部 (キカク・デザイン)

担当者名： 主任研究員 濱山 真吾 (ハマヤマ シンゴ)

電話番号： 0985-74-4311

F A X： 0985-74-4488

E-mail： mitc-mfdc@pref.miyazaki.lg.jp

U R L： <https://www.iri.pref.miyazaki.jp/>